

編集後記

本号が読者の皆様のお手もとに届く頃は第27回日本リハビリテーション医学会学術集会の開催も間近に迫り、演題発表その他の準備に追われている方々も多いことと推察されます。そしてまた、皆様をお迎えし、お世話させていただく私どもも今まさに開催準備の最終段階を迎えています。参加される方々にとって実り多い学術集会にするために、最大限の努力を払う所存であります。皆様の温かいご支援を心からお願い申し上げます。

今月の特集は「老人の脊髄損傷」です。高齢化時代の到来とともに、脊椎ならびにその支持機構の弱化などの要因により、高齢層の受傷者の頻度も高くなる傾向にあるようです。そして、その臨床像も青壮年者のものとは質的にも異なっています。大谷先生にはその臨床像とその特性について論述していただきましたが、不全麻痺例が多いにもかかわらず、麻痺の予後やADLの能力の回復は不良であると指摘されているように、今後の医学的、社会的問題も山積しています。医学的問題点を水落先生らに、リハビリテーション・プログラムについては大隈君らに経験を交え担当していただきました。さらに加齢に伴う重複障害については吉村先生らに論述していただいたように、今後は一般の成人病の予防がますます重要な課題となってくると考えられ

ます。これに伴い、長谷川先生らが指摘されているように、介護者を獲得しなければ高齢障害者の在宅生活は成り立たないと思います。いずれの論文もリハビリテーションに従事する方々には参考となる力作で、ご執筆の先生方に厚く御礼申し上げます。

投稿論文も3編あり、興味深く拝見させていただきました。最近の本誌に投稿される方々が多く、掲載までの期間が長くなっているのが悩みの種です。編集委員会としても早急に何らかの対策を考えなければならないと感じています。

講座の「手指の運動学」も臨床に直結したものであり、実践講座の「職業リハビリテーションの理念と法制」も、医学に従事している者にとって参考になる内容が多く記されています。玉稿を頂戴したお2人に対しても御礼申し上げます。

最後に、世界のリハビリテーション界の偉大な先達 Howard A Rusk 先生の追悼文を土屋先生よりいただきましたが、慎しんでご冥福をお祈りするとともに、Rusk 先生の残された崇高な理念を、読者の皆様とともにさらに発展させるために努力したいと思います。

それでは福岡市で開催される日本リハビリテーション医学会で、多くの読者の方々とのご拝眉を楽しみにしています。

(緒方 甫)

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一 郎
五 味 重 春
津 山 直 一
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 歓
長 谷 川 恒 雄
初 山 泰 弘
福 井 圀 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第18巻 第6号)

1990年6月10日発行(毎月1回10日発行)

1部定価 1,803円(本体1,750円)
(配送料61円)

(年ぎめ予約購読料 20,640円)
(本体20,039円)(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 佐々木・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1990, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。